

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

プログラム番号	
教育形態	セミナー
プログラム名	ISO9000 セミナー QMS 管理責任者・推進事務局養成コース(3日間)
主催者(団体)	一般財団法人日本規格協会
協賛・後援	
開催日程	詳細につきましては、日本規格協会ホームページをご覧ください。
総時間	20 時間
開催場所	
対象者	管理責任者、ISO 推進事務局
定員	
題目	
プログラム(次第)	<p>【第 1 日目】≪ISO9001 要求事項解釈コース≫を受講します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ISO9001 の制定、改訂の背景 ・プロセスモデルとは ・文書化とは ・QMS の特徴 ・個別要求事項の解釈 <p>【第 2 日目】≪QMS 管理責任者・推進事務局養成コース(基本編)≫を受講します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マネジメントシステムの再理解 ・管理責任者・推進事務局の代表的な役割 ・マネジメントレビューの再考 ・私は管理責任者・推進事務局員 <p>【第 3 日目】≪QMS 管理責任者・推進事務局養成コース(指導編)≫を受講します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な製品とサービスの創設 ・形式的な運用になりやすい活動とその見抜き方 ・第三者監査の充実 ・QMS への品質管理の活用 ・培ってきた技術やノウハウの伝承 ・組織の求められる管理責任者・推進事務局は？ <p>※プログラムの一部が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。</p>
内容	<p>ISO9001 に基づく品質マネジメントシステム(QMS)が組織において正しく運営されるためには、管理責任者とそれをサポートする推進事務局が果たすべき役割が非常に大きく、QMS の要とも言えます。言い換えれば、組織にとって「役に立つ QMS」となるか、「形骸化した QMS」となるかは、管理責任者と推進事務局で決まると言っても過言ではありません。</p> <p>2015 年 9 月に ISO 9001 が改訂され、用語として「管理責任者」の記述がなくなりまし</p>

	<p>たが、組織(企業)がQMS活動を維持し、より良い仕組みに改善を続けるためには、管理責任者に求められていた力量を引き続き(継続的に)組織(企業)が維持することは必要条件です。これは、組織(企業)の活動を船の航海に例えた場合、船(組織)が向かう先を船長(社長)が決断するためには、優秀な航海士(管理責任者)の存在が不可欠であることと同じです。</p> <p>本コースは、認証済みの企業で、新たに管理責任者や事務局に就いた方だけでなく、これからISO9001の認証を目指す企業の管理責任者予定者や事務局の方々にも最適なコースです。管理技術者の力量を組織(企業)が継続的に維持できるよう、JRCA(マネジメントシステム審査員評価登録センター)で推奨されているMS管理技術者を養成する研修カリキュラムを網羅しております。本コース受講により組織(企業)に不可欠な管理責任者の力量を維持することができ、さらにJRCAのMS管理技術者登録申請が可能となり、第三者評価により自身の技術責任者としての力量が証明されます。</p> <p>なお、本コースでは、下記の指定の3日間をご受講いただくことで、特別料金として設定しております。また2018年度より3日間でそれぞれ単独で受講することも可能となります。</p> <p>1日目:ISO9001:2015 要求事項解釈コース</p> <p>2日目:QMS 管理責任者・推進事務局養成コース(基本編)</p> <p>3日目:QMS 管理責任者・推進事務局養成コース(指導編)</p> <p>3日間で2年間の間に順番に、それぞれ受講いただくことでもJRCAの「管理技術者」としての登録も可能としております。ただし、単独で受講いただく場合、特別料金が適用されませんのでご注意ください。</p>
プログラムの目標	
CPD点数	60点
料金	一般 : ￥54,000 <税込> 日本規格協会維持会員: ￥48,600 <税込>
備考(問い合わせ先)	一般財団法人 日本規格協会 研修ユニット TEL:03-4231-8570 FAX:03-4231-8675
詳細URL	https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/005/001/004